

## ●主な事業

### < 1 市町村提案・実施型事業 >

#### 【魅力ある地域づくり事業】

[補助率 1 / 2 (普通交付税不交付団体は 1 / 3)、上限額 2, 500 万円]

##### (1) イイナパーク川口 (赤山歴史自然公園) 周辺地域活性化事業 (川口市)

###### ○ 目的

江戸幕府の関東郡代であった伊奈氏ゆかりの旧跡「赤山城跡」とイイナパーク川口 (赤山歴史自然公園) の回遊性を高め、観光客の増加を図る。

###### ○ 事業概要

赤山城跡とイイナパーク川口を結ぶ道路約 200 m をカラー舗装し、地場産業の鋳物製案内板を 1 基設置する。

###### ○ 助成額

1, 100 万円 (1 / 2 補助)

##### (2) 地域防災力向上公園改修事業 (草加市)

###### ○ 目的

市で最も人口が多い地区にある清門中央公園を、防災機能を付加した公園として改修することで、地域防災力の向上を図る。

###### ○ 事業概要

清門中央公園を東西に分断している通路部分に防災井戸、マンホールトイレ、かまどベンチを設置する。

###### ○ 助成額

1, 600 万円 (1 / 2 補助)

##### (3) 旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場整備事業～桶川飛行学校から「平和」を発信～ (桶川市)

###### ○ 目的

市指定有形文化財である旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場を平和意識を啓発する施設として改修し、併せて地域の活性化を図る。

###### ○ 事業内容

平和意識の啓発を図るため建物内に「桶川飛行学校の役割」「飛行技術の平和利用」などを伝える展示物を作成する。

また、ポスターとパンフレットを作成し施設を幅広く PR する。

###### ○ 助成額

450 万円 (1 / 2 補助)

#### (4) 森林セラピーを活用した北本の緑プロモーション事業（北本市）

##### ○ 目的

北本市は、都市近郊でありながら雑木林が残り豊かな緑を満喫できることから、都市型森林セラピーを楽しめるまちであることをPRし観光客の増加を図る。

##### ○ 事業概要

都市型森林セラピーの拠点となる市野外活動センターと県自然学習センターを案内する道路標識と情報案内看板を整備する。

また、森林セラピーの魅力を伝えるパンフレットを作成するとともに、森林セラピーのまちをPRするためのオープニングイベントを実施する。

##### ○ 助成額

540万円（1／2補助）

#### (5) 越生駅すてきな交流拠点整備事業（越生町）

##### ○ 目的

町に譲渡されるJR越生駅舎を観光の拠点となるまちの玄関口として新たに整備する。

##### ○ 事業概要

駅舎を県産木材と町伝統の建具技術を活用した「すてきな情報館（仮称）」として新たに整備し、観光・移住の相談窓口を設置する。今年度は整備のための設計を行う。

##### ○ 助成額

200万円（1／2補助）

#### (6) トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園親水事業（飯能市）

##### ○ 目的

トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の魅力をさらに向上させ、今年3月に全エリアがオープンしたメツァとの相乗効果により観光客を増加させる。

##### ○ 事業概要

園内のわんぱく池の水質を浄化させるため循環ポンプと水質浄化装置を設置する。また、園路沿いに30mの小川を整備する。

さらに、フォトコンテストなど来園者向けの親水イベントを開催する。

##### ○ 助成額

1,700万円（1／2補助）

#### (7) 入間川あそびと憩いの空間創出事業（狭山市）

##### ○ 目的

河川敷中央公園の一部を観光拠点として整備し、交流人口の増加を図る。

##### ○ 事業内容

公園内に富士山や川面を眺められる眺望場と大型遊具を備えた子どもの遊びゾーン、駐車場を整備する。

##### ○ 助成額

2,300万円（1／2補助）

## **(8) 自転車シェアリング事業 (熊谷市)**

### ○ 目的

市内中心市街地に点在する観光施設などの回遊性を向上させ、まちなかの活性化を図るため、サイクルステーションで自転車の貸出、返却ができる自転車シェアリング事業を実施する。

### ○ 事業内容

熊谷駅周辺のほか中心市街地に3箇所のサイクルステーションを設置し、50台(ラグビーワールドカップ開催期間は100台)の自転車によるシェアサイクル事業を実施する。

また、利用案内に中心市街地のマップを掲載するとともに、既存の観光ナビアプリとシェアサイクルアプリを連動させ利用促進を図る。

### ○ 助成額

810万円(1/2補助)

## **<2 県政策連動型事業>**

### **【移住トライアル事業】**

[補助率2/3(財政力指数が町村平均以下の場合は3/4)、上限額1,500万円]

#### **(1) 移住相談センター整備事業 (皆野町)**

##### ○ 目的

観光情報館の機能を併せ持つ移住相談センターを整備し、移住者の増加を図る。

##### ○ 事業内容

皆野駅前の町営バスターミナル1階を観光情報館に、2階を移住相談センターに改修する。地域おこし協力隊を2名配置し、町の魅力発信と移住相談を一体的に行う。

##### ○ 助成額

1,500万円(3/4補助)

#### **(2) 移住受入体制整備事業 (小鹿野町)**

##### ○ 目的

町への移住を促進するため、移住のきっかけづくりとなる移住お試し住宅を整備する。

##### ○ 事業内容

町内の松坂団地医師住宅1棟を改修し、移住お試し住宅として整備する。

また、役場内にある移住相談窓口を商店街に移転させリニューアルオープンする。さらに、移住PR動画とリーフレットを作成する。

##### ○ 助成額

300万円(3/4補助)

## 【超少子高齢化対策モデル支援事業】

[補助率2/3、上限額2,000万円]

### (1) あげお版ネウボラ強化事業（上尾市）

#### ○ 目的

都市化や核家族化が進み、祖父母や近隣から支援を受けられない子育て家庭が増えているため、出生後1年未満までの子を持つ親に向けた新たな支援メニューを設け、地域全体で子育て世帯を支える体制を強化する。

#### ○ 事業内容

出生後2か月までの赤ちゃんへのギフト贈呈をきっかけにして出産後間もない母親の状況を保健師が確認する「赤ちゃんギフト事業」を実施する。

また、出産後4か月から1年未満で育児不安を持つ母親が、育児仲間や助産師から助言を受けることができる「産後カフェ事業」などを実施する。

#### ○ 助成額

200万円（2/3補助）

## 【「ラグビーワールドカップ2019」「東京2020オリンピック・パラリンピック」レガシー創出事業】

[補助率1/2、上限額5,000万円]

### (1) 東京2020オリンピック・パラリンピックまであと1年！会場市としての気運醸成からレガシー創出へ（朝霞市）

#### ○ 目的

オリンピック・パラリンピックの射撃の競技会場市として、障害のある方や外国人の来場者に対応するため道路のバリアフリー化と案内表示の多言語化対応を行う。また、大会の気運醸成を図るためのイベントを実施する。

#### ○ 事業内容

朝霞駅南口から射撃の競技会場までを結ぶアクセスルートに点字ブロックを設置しバリアフリー化する。また、朝霞駅南口にある案内板と道路案内標識7か所を多言語化する。また、オリンピック・パラリンピック一年前イベントなどを実施し大会の気運醸成を図る。

#### ○ 助成額

1,000万円（1/2補助）

## (2) ボンジュールベナン交流事業 (幸手市)

### ○ 目的

アフリカ・ベナン共和国のオリンピック・パラリンピックのホストタウンとなっていることから、同国との交流を図る。

### ○ 事業内容

市民がベナン共和国の文化に触れるためベナン料理教室や公用語であるフランス語講座を実施する。

また、ベナン共和国のアスリートや関係者を市民まつりや市内の小・中学校に招き、スポーツや伝統芸能体験を通じた交流を図る。

### ○ 助成額

100万円 (1/2補助)

## (3) 東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催を契機とする地域活性化事業 (本庄市)

### ○ 目的

トルコ共和国のホストタウン及びパラリンピックの5人制サッカー (ブラインドサッカー) の事前キャンプ地になっていることから、市民と選手が交流を図るイベントと選手が使用する施設の整備を行う。

また、本庄市出身の盲目の国学者塙保己一をPRする。

### ○ 事業内容

市民とトルコ代表チームとの5人制サッカー (ブラインドサッカー) 競技体験イベントなどを実施する。また、代表チームが事前キャンプでクラブハウスとして使用する若泉運動公園内の武道館のシャワー室とトイレをバリアフリー化し、誰もが利用しやすい施設とする。

また、塙保己一の功績を紹介する英語版のDVDとパンフレットを作成する。

### ○ 助成額

2,800万円 (1/2補助)

## 【県重点政策連動事業】

### ◇川の国埼玉はつらつプロジェクト関連事業

[補助率1/2 (普通交付税不交付団体は1/3)、上限額5,000万円]

## (1) 水と共に暮らす町を知る拠点づくり事業 (吉見町)

### ○ 目的

県事業の「川の国はつらつプロジェクト」に選定された文覚川 (ぶんかくがわ) 沿いにある桜の名所として知られる「さくら堤公園」をより利用しやすいものとして整備し、観光の拠点とする。

### ○ 事業内容

さくら堤公園周辺に80台分の駐車場を整備するとともにトイレを設置する。

また、サイクリングルートの案内標識を設置し荒川サイクリングルートとの回遊性を図る。

### ○ 助成額

840万円 (1/2補助)